

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	宮崎大学	個人・グループ名	甲斐 高志	作品名	座卓
-----	------	----------	-------	-----	----

## 蟻形組接ぎにチャレンジした座卓を作成しました

### 作品について

木材加工実習室で以前使われていた古い工作台の天板(タブノキ)を再利用して、下宿で小型の勉強机としても活用できる引き出し付きの座卓を設計・製作しました。(横幅 500mm 奥行き 350mm 高さ 350mm)

木材加工実習で学んだ組接ぎ加工技術の発展として、蟻組接ぎの手加工にチャレンジしました。蟻組みは、失敗すると修正が難しいので、何度も他の材料を用いて練習して本番の加工に取りかかりました。

結局、継ぎ目に少しすき間ができてしまったところもありましたが、パテで埋め、なんとか美しく組みあげることができました。

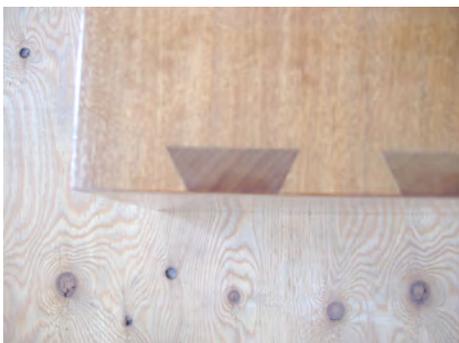
なお、蟻組接ぎ部分以外は、引き出し底板の雇いざね加工をはじめほとんど機械加工しました。



接合部分全体写真



引き出し写真



接合部分真上写真



接合部分真横写真

### 完成写真



前



後ろ